



## 2019年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月10日

上場会社名 株式会社 共和電業

上場取引所 東

コード番号 6853 URL <https://www.kyowa-ei.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 田中義一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営管理本部長 (氏名) 五十嵐卓哉

TEL 042-489-7215

四半期報告書提出予定日 2019年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年12月期第1四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第1四半期	4,072	9.1	600	13.8	619	6.1	442	5.1
2018年12月期第1四半期	4,478	9.9	696	35.0	660	27.2	466	19.1

(注) 包括利益 2019年12月期第1四半期 499百万円 (83.8%) 2018年12月期第1四半期 271百万円 (30.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第1四半期	16.00	
2018年12月期第1四半期	16.64	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期第1四半期	23,628	15,758	66.3	566.48
2018年12月期	23,322	15,590	66.5	560.94

(参考) 自己資本 2019年12月期第1四半期 15,564百万円 2018年12月期 15,511百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期				12.00	12.00
2019年12月期					
2019年12月期(予想)				12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,300	1.9	870	10.0	900	10.3	630	8.5	22.51
通期	16,600	3.8	1,550	1.6	1,580	0.8	1,120	1.7	40.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期1Q	28,058,800 株	2018年12月期	28,058,800 株
期末自己株式数	2019年12月期1Q	406,769 株	2018年12月期	406,769 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期1Q	27,652,031 株	2018年12月期1Q	28,011,108 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想につきましては、現時点で入手された情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって上記予想と異なる場合があります。業績に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善が継続する中、個人消費が緩やかに回復する一方で輸出関連企業を中心に不透明感が高まっております。海外においても米国による通商問題が与える影響等から徐々に景気の減速感が懸念されており、当社の主要顧客におきましても、前年度後半以降設備投資に対する慎重さが徐々に広がっております。

このような事業環境のなか、当社グループは第6次中期経営計画「Create Future 2021」の1年目として、3つの基本戦略「既存領域の強化」「注力領域での成長」「顧客への付加価値拡大」を軸とした各種施策に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間における受注高は、高速鉄道向け台車温度検知装置の大型案件を成約したものの、前年度受注となった高速道路向け設置型車両重量計の実績をカバーするに至らず、4,100百万円と前年同期に比べ21.0%の減少となりました。また売上高も、設置型車両重量計の売上がなかったことから4,072百万円と前年同期に比べ9.1%の減収となりました。

利益につきましては、原価率の改善とともに販売費及び一般管理費が減少しましたが、売上高の減収により営業利益は600百万円と前年同期に比べ13.8%の減益となりました。また、経常利益は619百万円と前年同期に比べ6.1%、親会社株主に帰属する四半期純利益は442百万円と前年同期に比べ5.1%とそれぞれ減益となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

## ①計測機器セグメント

汎用品におけるセンサ関連機器は全般的な需要低下により、売上高は1,165百万円と前年同期に比べ12.6%の減収、測定器関連機器はレンタル会社への販売増加等により、売上高は610百万円と前年同期に比べ10.5%の増収となりました。

特注品関連機器(特定顧客向け製品)は、高速道路向け設置型車両重量計の大型竣工案件がなかったことと、特注品センサ機器の減少等により、売上高は502百万円と前年同期に比べ42.6%の減収となりました。

システム製品関連機器は、高速鉄道向け台車温度検知装置が増加しましたが、ダム安全性を観測する堤体観測装置および運転データ集録システムの減少等により、売上高は586百万円と前年同期に比べ5.7%の減収となりました。

保守・修理部門は機器修理の減少により、売上高は270百万円と前年同期に比べ9.6%の減収となりました。

以上その他を含め、計測機器セグメントは、売上高が3,696百万円と前年同期に比べ10.7%の減収となりました。また、セグメント利益(売上総利益)は1,522百万円と前年同期に比べ6.2%の減益となりました。

## ②コンサルティングセグメント

コンサルティングセグメントは、各種計測業務が堅調に推移し、売上高は376百万円と前年同期に比べ11.0%の増収となりました。また、セグメント利益(売上総利益)は143百万円と前年同期に比べ6.6%の減益となりました。

## a. セグメント別受注状況

(単位：千円)

項目	前第1四半期連結累計期間 自 2018年1月1日 至 2018年3月31日		当第1四半期連結累計期間 自 2019年1月1日 至 2019年3月31日		比較増減	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
計測機器	4,914,791	4,044,127	3,788,903	4,168,335	△1,125,888	124,208
コンサルティング	276,845	295,442	311,125	285,718	34,280	△9,724
合計	5,191,636	4,339,569	4,100,028	4,454,053	△1,091,608	114,484

(注)上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## b. セグメント別売上状況

(単位：千円)

項目	前第1四半期連結累計期間 自 2018年1月1日 至 2018年3月31日		当第1四半期連結累計期間 自 2019年1月1日 至 2019年3月31日		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
計測機器	4,139,397	92.4%	3,696,179	90.8%	△443,218	△10.7%
コンサルティング	338,692	7.6%	376,097	9.2%	37,404	11.0%
合計	4,478,090	100.0%	4,072,276	100.0%	△405,813	△9.1%

(注)上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は23,628百万円となり、前連結会計年度末に比べ306百万円の増加となりました。

流動資産は16,193百万円となり、前連結会計年度末に比べ98百万円の増加となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金が60百万円、たな卸資産が72百万円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が50百万円減少したことによるものであります。

固定資産は7,435百万円となり、前連結会計年度末に比べ207百万円の増加となりました。その主な要因は、有形固定資産が82百万円、投資有価証券が59百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は7,869百万円となり、前連結会計年度末に比べ138百万円の増加となりました。

流動負債は5,571百万円となり、前連結会計年度末に比べ162百万円の増加となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が142百万円、賞与引当金が325百万円それぞれ増加した一方で、未払金が80百万円減少したことによるものであります。

固定負債は2,298百万円となり、前連結会計年度末に比べ24百万円の減少となりました。その主な要因は、長期借入金10百万円、退職給付に係る負債が10百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は15,758百万円となり、前連結会計年度末に比べ167百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金が配当に伴う減少331百万円と親会社株主に帰属する四半期純利益の増加442百万円及びその他有価証券評価差額金の増加41百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年2月8日の決算短信にて公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,923,915	5,873,046
受取手形及び売掛金	4,745,971	4,806,564
電子記録債権	1,067,772	1,089,336
有価証券	500,000	500,000
商品及び製品	1,058,631	975,274
仕掛品	1,275,560	1,457,262
未成工事支出金	47,988	25,874
原材料及び貯蔵品	1,338,587	1,335,043
その他	136,926	131,701
貸倒引当金	△571	△562
流動資産合計	16,094,783	16,193,542
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,557,794	2,508,147
その他(純額)	2,207,236	2,339,029
有形固定資産合計	4,765,031	4,847,176
無形固定資産		
投資その他の資産		
その他	2,333,070	2,458,589
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	2,333,069	2,458,589
固定資産合計	7,227,913	7,435,225
資産合計	23,322,696	23,628,767
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,001,926	1,144,661
電子記録債務	475,859	496,994
短期借入金	1,350,000	1,600,000
1年内返済予定の長期借入金	490,200	240,200
未払法人税等	238,053	209,411
賞与引当金	188,717	513,801
役員賞与引当金	35,950	10,445
その他	1,627,888	1,355,622
流動負債合計	5,408,596	5,571,138
固定負債		
長期借入金	452,600	442,550
役員退職慰労引当金	103,109	106,549
執行役員退職慰労引当金	18,066	15,708
退職給付に係る負債	1,671,339	1,660,908
資産除去債務	13,153	13,218
その他	64,911	59,836
固定負債合計	2,323,180	2,298,772
負債合計	7,731,776	7,869,910

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,723,992	1,723,992
資本剰余金	1,854,080	1,854,080
利益剰余金	11,514,252	11,624,855
自己株式	△158,559	△158,559
株主資本合計	14,933,765	15,044,369
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	459,582	501,048
為替換算調整勘定	54,213	60,479
退職給付に係る調整累計額	63,449	58,367
その他の包括利益累計額合計	577,246	619,895
非支配株主持分	79,907	94,592
純資産合計	15,590,920	15,758,857
負債純資産合計	23,322,696	23,628,767

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)
売上高	4,478,090	4,072,276
売上原価	2,701,167	2,406,723
売上総利益	1,776,922	1,665,553
販売費及び一般管理費	1,080,425	1,064,867
営業利益	696,497	600,685
営業外収益		
受取利息	3,254	2,477
補助金収入	16,644	7,966
為替差益	—	9,720
その他	5,342	4,584
営業外収益合計	25,241	24,750
営業外費用		
支払利息	4,468	4,181
コミットメントフィー	11,109	1,137
その他	45,806	233
営業外費用合計	61,385	5,552
経常利益	660,353	619,883
税金等調整前四半期純利益	660,353	619,883
法人税、住民税及び事業税	271,944	218,045
法人税等調整額	△78,992	△53,399
法人税等合計	192,951	164,646
四半期純利益	467,401	455,237
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,312	12,809
親会社株主に帰属する四半期純利益	466,089	442,427



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)
四半期純利益	467,401	455,237
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△153,439	41,465
為替換算調整勘定	△27,695	8,140
退職給付に係る調整額	△14,382	△5,082
その他の包括利益合計	△195,518	44,523
四半期包括利益	271,883	499,761
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	276,133	485,076
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,250	14,684

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I. 前第1四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	コンサル ティング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,139,397	338,692	4,478,090	—	4,478,090
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,139,397	338,692	4,478,090	—	4,478,090
セグメント利益	1,623,247	153,674	1,776,922	—	1,776,922

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益の金額と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II. 当第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	コンサル ティング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,696,179	376,097	4,072,276	—	4,072,276
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,696,179	376,097	4,072,276	—	4,072,276
セグメント利益	1,522,064	143,488	1,665,553	—	1,665,553

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益の金額と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。